

全国的に暖かい2月となっているようですが、  
皆様のところはいかがでしょう。  
今年は桜のもとで卒業式というような学校もあるのかもしれませんが。

## ◆ 理事会・総会は3月30日（月）に決定

今年度も理事会・総会の時期が近づいてまいりました。3月の理事会・総会は以下の日程と場所で開催されることが決定いたしました。

正式なご案内は追ってお送りいたしますが、皆様、日程調整をよろしくお願い申し上げます。

### 全国専門学校日本語教育協会 理事会・総会

日 時：3月30日（月）

理事会 13:00～

総 会 14:15～

総会企画 15:30～

懇親会 18:00～ ※ 時間は多少変更の可能性がございます

場 所：文化学園C041 国際会議室

## ◆ 第3回 執行役員会開催

第3回の執行役員会を開催いたしました。

日時：2020年1月17日 11:00～13:30

場所：文化学園横 紫苑学生会館 会議室

出席：深堀和子会長、武田哲一副会長、池田俊一監事、  
木村実季監事、古屋和雄理事、西村学事務局長



まず「入管行政アンケート」の自由記述部分を中心に意見交換を行い、法務省や日本語教育議員連盟の方々に以下を訴えていくべきではないかと話し合いました。

- ・在留資格認定の審査を60日以内に迅速化してほしい。
- ・在留資格認定の結果を数回に分けてでも早く通達してほしい。
- ・在留資格認定の審査における日本語力の位置づけを明確にしてほしい。

また、特定技能制度、弁論大会の大臣賞、表彰事業などについても、情報交換と準備の進捗などを確認し合いました。総会企画として、以下が挙げられました。

＜総会企画案＞ 法務省 「新しい告示基準に対する要望、質問」  
文化庁 「国家資格公認日本語教師、研修について」  
出入国在留管理庁 「特定技能について」

詳細が決まりましたら、ご連絡いたしますので、もうしばらくお待ちください。

## ◆「日本語教育推進関係者会議」を連続傍聴



### 第2回 日本語教育推進関係者会議

日時：1月24日（金） 13:00～15:00

場所：文部科学省（東館）13階 会議室

議題：(1) 日本語教育の現状について

(2) 日本語教育の推進に関する施策を総合的かつ

効果的に推進するための基本的な方針（骨子素案）について

(3) その他

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/nihongo\\_suishin\\_kankeisha/02/92010201.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/nihongo_suishin_kankeisha/02/92010201.html)

こちらの会議には 岩本 仁 副会長が全国専修学校各種学校総連合会の副会長として出席されておりますが、その2回目を 西村 学 事務局長が傍聴いたしました。

今回は ジギャン クマル タパ氏（ネパール出身）と 山城 ロベルト氏（ペルー出身）の発表が大変興味深いものでした。10代で日本に来たお二人が苦労を重ねながら、どう日本社会に定着していったかをお話になりました。お二人が強調されたのは日本語学習の重要性であり、私たち専門学校の日本語教育には直接関係はないものの、大変参考になるお話でした。

## 第3回 日本語教育推進関係者会議

日時：2月17日（月） 13:00～15:00

場所：経済産業省別館 312 各省庁共用会議室

議題：(1) 日本語教育の現状について

(2) 日本語教育の推進に関する施策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針（本文素案）について

(3) その他



第3回会議の傍聴には 古屋 和雄 理事が赴きました。

今回の会議で情報提供をしたのは、日本商工会議所、一般社団法人日本経済団体連合会の方でした。どちらの発表を聞いても、外国人の方に労働者として活躍してもらうことに大きい期待を寄せているということがわかりました。その期待に応えるためのポイントの一つが「日本語力」であることは間違いありません。そういう意味では私たちの指導力が今問われていると言っても過言ではないでしょう。

また、第1回で配布された資料の中に、「日本語教育の推進に関する基本方針」（骨子素案）というものがありませんでしたが、それに修正が加わり、今回は「日本語教育の推進に関する基本方針」（素案）となって配布されました。

この「素案」では、具体的施策を提示するにあたり、「現状」と「それを踏まえた施策の方向性」を説明する文言が付け加えられており、どのような意図を持った施策なのかを明示したものになっています。これらの方針の方向性をしっかり認識したうえで、施策にどう向き合っていくべきなのかは、全専日協でも考えていかなければいけない課題のひとつです。



当日の資料は下記ページに追ってアップされます。

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/nihongo\\_suishin\\_kankeisha/index.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/nihongo_suishin_kankeisha/index.html)

## ◆「特定技能」に関する質問の受付は

3月19日（木）が最終！

東京出入国在留管理局 就労審査第三部門 から協力依頼があり、「特定技能」に関する質問のとりまとめを行っておりますが、質問の最終受付日を3月19日（木）とするという連絡が入りました。お聞きになりたいことがありましたら、期日までにご質問を事務局までお送りください。よろしくお願いいたします。

メールでもお知らせしておりますが、「留学」から「特定技能1号」へ変更申請する場合の条件が一部変更されております。詳しくは下記HPをご参照ください。

[http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri01\\_00135.html](http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri01_00135.html)

○ 2020年3月31日まで

除籍・退学後に技能試験を受験し合格しても有効とはみなされない。

○ 2020年4月1日以降

除籍・退学後であっても受験資格が認められ、合格すれば有効として扱われる。一方、除籍・退学留学生は、実質的には留学の活動を行っておらず、場合によっては在留資格取消事由に該当することから、必ずしも特定技能の在留資格への変更許可が受けられるわけではないことに御留意願います。

## ◆「優秀学生表彰」多くの学校に活用いただきました

昨年からはまった「優秀学生表彰」は、今年も多くの学校に活用いただきました。ありがとうございます。卒業式に間に合うように学校にお届けいたします。もうしばらくお待ちください。

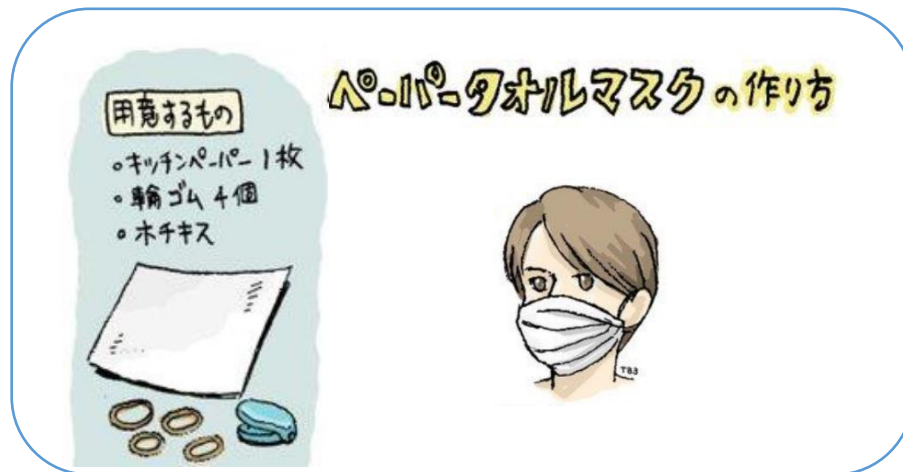
福岡外語専門学校  
中央情報大学校  
ECC国際外語専門学校  
文化外国語専門学校  
福岡国土建設専門学校  
横浜デザイン学院  
九州測量専門学校  
外語ビジネス専門学校  
大阪YWCA専門学校



## ◆「簡易マスク」の作り方をご紹介します

新型コロナウイルスに関する報道が過熱する中、マスクがなかなか手に入らないという地域も多いことと思います。そんな中、清風情報工科学院の平岡憲人理事から、「キッチンペーパーで作れる簡易マスク」をご紹介します。いざという時のために、一度学校で作ってみてはいかがでしょうか。

添付資料をご参照ください。



留学生の健康を守るため、皆で協力していきましょう！

2020年2月18日  
全国専門学校日本語教育協会  
ニュースレター担当